

加藤木 朗・木村 俊介 共同プロデュース

春爛漫

太鼓まつり

於 Vol.3
名古屋・大須

どこからか風に乗って太鼓の音が聞こえてくると、それだけでワクワク、ソワソワして、其処へと駆け出したくなりませんか？

太鼓には、人を引き寄せ、心を浮き立たせる不思議な力があります。

その太鼓の魅力が凝縮されているのが、各地に伝わる祭りや神楽の囃子です。

私共が、ドラムや他のパーカッションとは違う、太鼓ならではの表現を模索する時、歳月と風土に磨かれたそれらの囃子が、師となり道標となって、導いてくれます。

囃子や和の芸能の虜になった、中年"音楽小僧"たちが一堂に会し、多彩なゲストと共に、その内なる想いを奏で、舞います。ご期待ください。



小野越郎

【津軽三味線】

内藤哲郎

【和太鼓】

木村俊介

【笛】

加藤木 朗

【太鼓・舞踊・大道芸】



写真／岡本隆史

特別ゲスト

小島千絵子【和太鼓・舞踊】

太鼓芸能集団鼓童 名誉団員。栃木市岩舟町出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓く。近年は新たな出会いを求めソロ活動を展開。国内外のアーティスト、太鼓グループとの共同制作を繰り返し、また長年培ってきた日本文化に根ざした舞や踊り、女性ならではのしなやかな太鼓表現をテーマに自身の代表演目「花八丈」を題材に各地でワークショップを開催している。2006年坂東玉三郎主演演出「アマテラス」で初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象を残し、2012年、文化庁文化交流使としてヨーロッパをまわる。



ゲスト

小林辰哉【和太鼓／from GONNA】

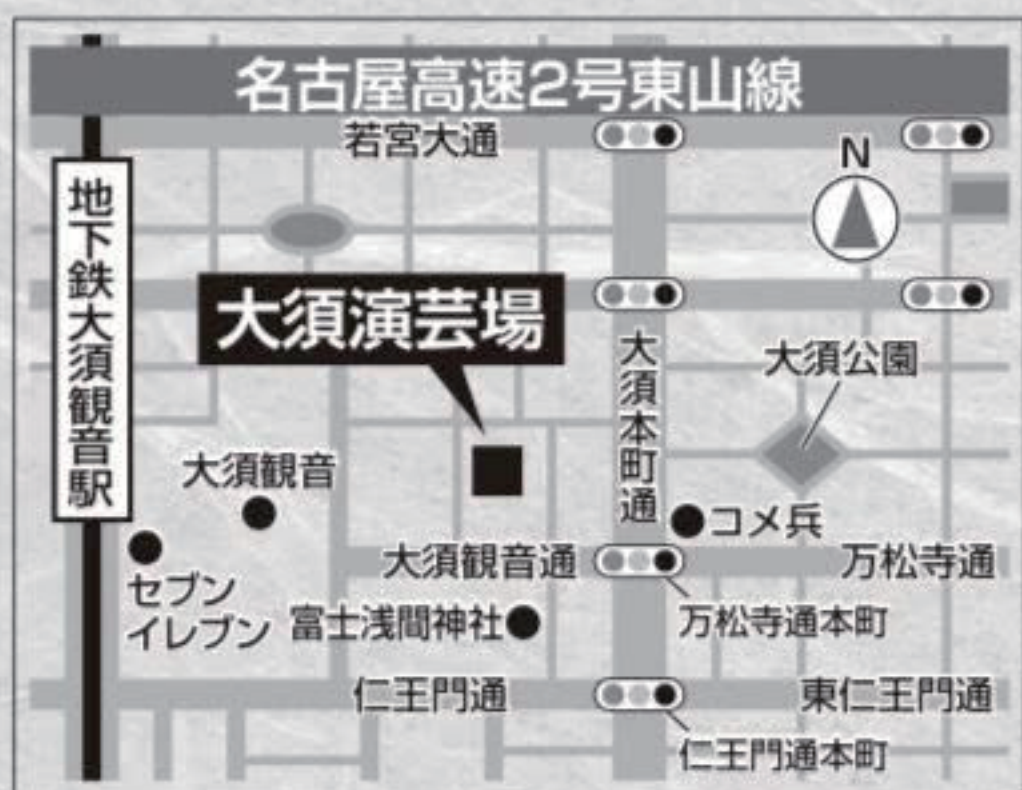
長野県出身。10歳より「鬼島太鼓」で和太鼓を始め、高校卒業と同時に渡米。アメリカの「San Francisco太鼓道場」に入門。田中誠一氏に師事。アメリカなど世界各国での演奏をはじめ、各国の有名ホールでも公演を行う。1997年帰国。1998年「風流打楽 祭典」に参加。アフリカ他国内外での公演を行う。2000年、和太鼓プロチーム「打撃人」創設に参加。2003年、新チームGONNAを結成。打頭として主に作曲を担当。2006年より開催するソロライブでは異ジャンルのアーティストとのコラボレーションを積極的に行い、2022年には和太鼓界のレジェンド、レナード衛藤氏の「ALIVE!!」に出演するなど、演奏の幅を広げている。イベント合同曲の作曲や、障害を持つ子どもたちのための和太鼓講師として招かれるなど、個人としても幅広い活動を行っている。



ゲスト

前田剛史【和太鼓】

阪神淡路大震災の復興活動の一環で幼少期より和太鼓に親しみ、2008年より「太鼓芸能集団鼓童」入座。約10年間に在籍し年間100公演を超える国内外のツアーに参加。鼓童在籍中は太鼓演奏、唄、笛、鳴り物、踊りを担当。人間国宝の坂東玉三郎やアーティストのAI(アイ)、演歌歌手の坂本冬美や音楽家/映像作家の高木正勝、宇崎竜童などその他にも多数のアーティストとの共演実績がある。2017年に鼓童独立後、現在は田舎暮らしをしながら「暮らし」をテーマにソリストとしてこれまでの経験を活かし独自の音楽性、演奏表現を追求している。



2026年 4月11日[土]

開場／17:30

開演／18:00

大須演芸場

愛知県名古屋市中区大須2丁目19-39

主催・構成・演出／木村俊介、加藤木 朗

音響／田牧 浩(ties) デザイン・印刷／龍共印刷株